

2020年度 日本老年看護学会 生涯学習支援研修  
実践編『ELNEC-J 高齢者カリキュラム看護師教育プログラム』アンケート集計結果

開催日時：2021年1月30日（土）～1月31日（日）

開催方法：オンライン

【属性】

参加者：23名、女性22名、男性1名

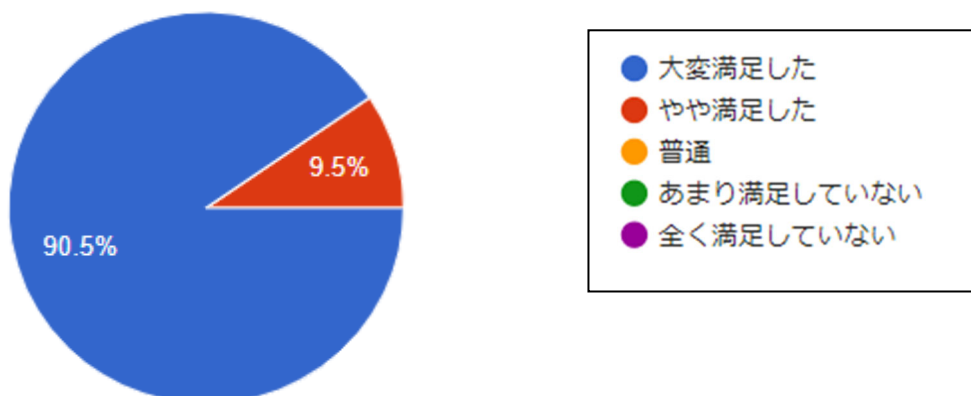
年齢：20代2名、30代3名、40代10名、50代7名、60代1名

職種：看護師21名（うち専門看護師4名、認定看護師5名）、看護教員2名

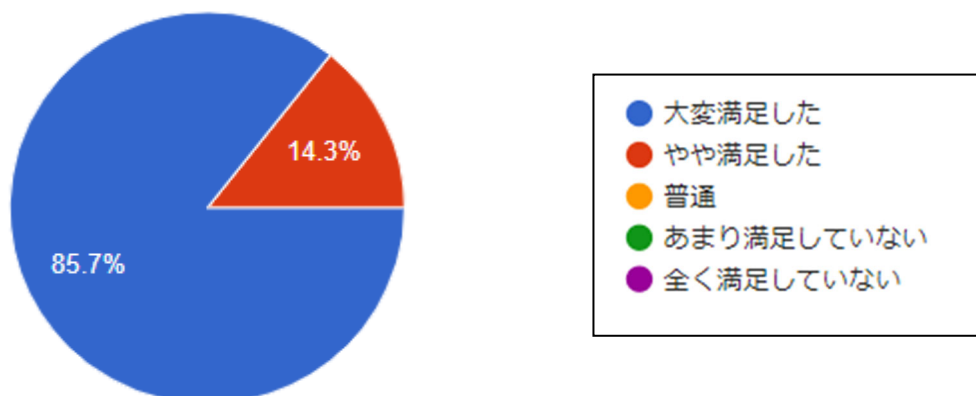
学会員：13名、非学会員：10名

【全体について】

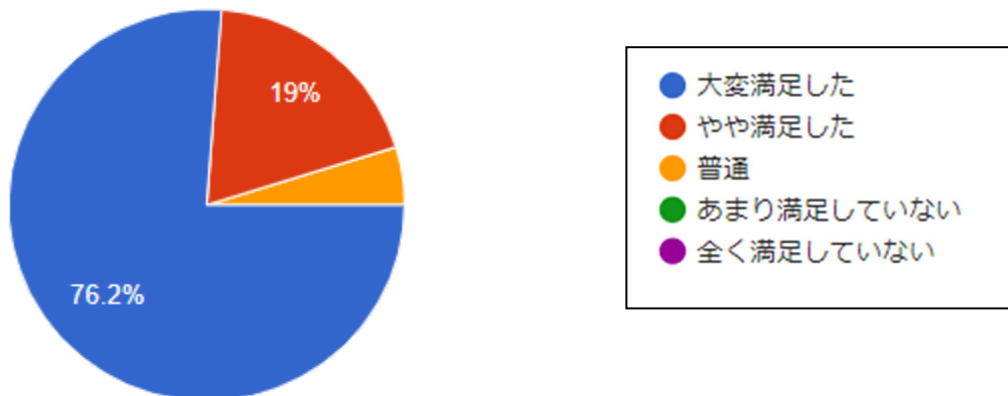
I. 本プログラムを受講して、高齢者の‘エンド・オブ・ライフ・ケア’の重要性が理解できましたか



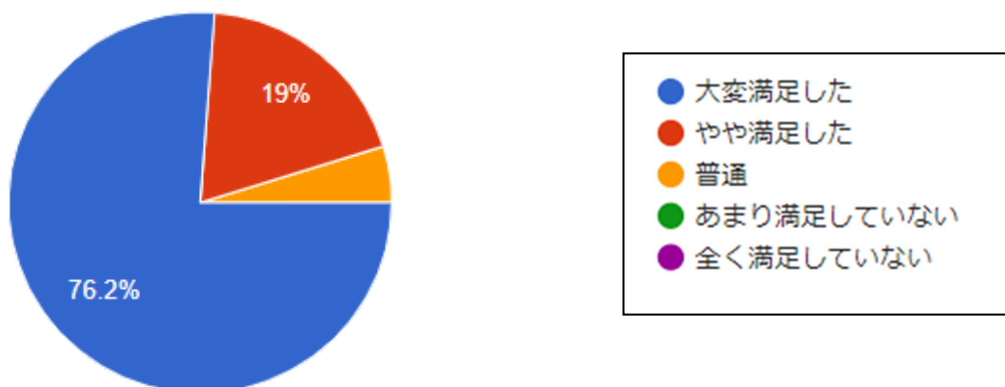
II. 本プログラムの内容は、あなたの期待をどの程度満たしましたか



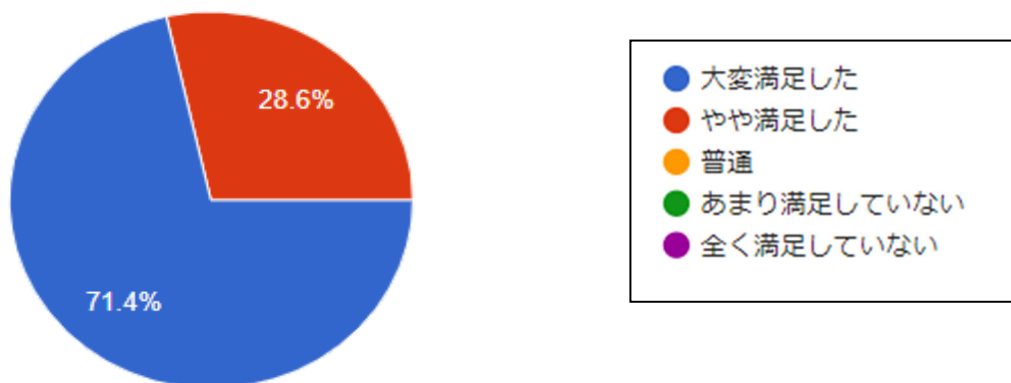
Ⅲ. 本プログラムの内容は、あなたの職場の高齢者の‘エンド・オブ・ライフ・ケア’の状況に合っていると思いますか



Ⅳ. 本プログラムの内容を、あなたの職場で活用していきたいと思いませんか



Ⅴ. 本プログラムのオンライン開催に、満足されましたか



## VI. プログラム全体や配布資料についてなど、ご意見・ご感想をお聞かせください

- ・テキストが一冊にまとまっていて見やすく、勉強しやすかったです。
- ・色んな方の意見を聴けるようなプログラムになっており、同志がいる事の心強さとモチベーションの向上に繋がりました。また、ファシリテーターの方がうまく進行して下さったおかげで、活発な意見交換ができ、グループワークの時間がもっと長ければ良いのになと思えるくらい充実した時間となりました。ありがとうございました。
- ・web 開催に踏み切っていただき、本当にありがとうございました。関東に住んでいますが、どの勉強会も遠く、子育て中なので、大変ありがたかったです。コアカリキュラム以上に、私は大変勉強になりました。ありがとうございます。ぜひ指導者コースを開催いただきたいです。地域のスタッフにも広げて、みんなでもやもやを話したいです。
- ・貴重な研修を受講でき、ありがとうございました。講義やグループワークからの学びを、日々の看護実践に活かせるよう、アセスメント、推論し、実践していきたいと思えます。
- ・高齢者のケアを実践する現場ですぐに使える知識や技術が盛り込まれていて、自分の日々のケアを振り返りながら、あの患者さんはきっとこんな思いを感じていたんだとか、今いる患者さんの苦痛を軽減するためにはこの方法をやってみたいと思えるプログラムでした。今回、高齢者看護に対してあつい思いを抱いて参加した方々とグループワークなどを通して話をするのができ、改めてアセスメントの視点に気付いたところがあり、実践につながる学びを得ることができました。今後も、学習機会を見つけて高齢者看護を学び続けていきたいと思えます。
- ・この素晴らしい資料は先生方が大変だとおもいます。ありがとうございます。私は指導者にはなれませんが、周りの人を巻き込まれて、頑張っていきたいと思えます。ありがとうございます。
- ・文献リストが付録になっているのでありがたいです。また、資料などタイムリーにアップロードして頂けるので助かりました。自宅にいるのですぐにプリントアウトできました。講師独自のスライドなどもアップロードして頂けたら嬉しいです。オンラインだからこそ出席できました。ありがとうございました！
- ・コロナ禍での開催のため仕方のないことなのですが、オンラインでなければ休憩時間などを利用して他の受講生の方とももっと色々な話ができただろうのではないかと。そして、普段お会いできない先生方から直接沢山のお話が聞けたのではないかと。少し残念でした。しかし、オンラインのためリラックスして受講もできましたし、各モジュールごとに細かく休憩を挟んでいただき、疲労感も少なく受講できました。運営もスムーズに行っていただき、楽しい余興もありがとうございました。2日間、とても楽しかったです。改めて日々のケアについて立ち止まって振り返り、考えることができました。初めてのオンライン開催。いつも以上に運営の準備など大変だったと思えます。お忙しい中開催していただき、本当にありがとうございました。
- ・グループワークやロールプレイを取り入れながらとても内容が充実していると感じました。配布資料についても特に問題は感じませんでした。追加資料についても丁寧にファイルを送信していただき感謝しています。また、普段の悩みを共有できたり、日本のどこかにこうやってスーパービジョンのような役割を担う方がいらっしやると感じ、心強く感じました。ありがとうございました。
- ・リモートでしたので、現地行くまでの時間の節約ができ参加しやすかったです。しかし、日々Zoomはしますが、通信状況の不安や、相手の反応が十分伝わってこないことなど心配が付きませんでした。

スケジュールに関する時間的な配慮や、発言に対して否定しないなど、受講者の気持ちを察したお言葉が多々聞かれ、要所要所で安心をいたしました。配布資料は十分な内容を準備していただいたと思っております。十分なお講義の準備をありがとうございました。

- ・研修会場まで往復の移動をする必要がなく、仕事の合間の休日であっても、負担が少なかったと思います。また、自宅で受講しましたので、休憩時間にラジオ体操やヨガ、呼吸など思う存分リフレッシュできたのも、オンラインの強みだなと感じました。オンラインのグループワークが上手くいくのか？と思っていましたが、意見の共有もスムーズで、お互いの顔を見ることもでき、ファシリテーターの方々のお陰様で有意義なワークができました。「日々のケアを丁寧」「日々のケアにおける高齢者の意思を尊重する」ことの大切さに立ち戻ることができました。心機一転現場で取り組んでいきます。2日間、長くてお尻が痛くもなりましたが、充実した2日間でした。本当にありがとうございました。
- ・遠方で今までなかなか参加できませんでしたが、リモートになったことで参加しやすかった
- ・楽しくてあっという間の2日間でした。抑うつなどの講義も聞きたかったです。講師の方々には御負担をかけますが、1日をもう少し長い時間でもしていただいても、嬉しいです。
- ・初めて受けて知らない用語も聞けて、看護も進化している。研修を受けて看護を携わる時の姿勢を考えさせられた。
- ・とても中身が濃く、充実した研修だと思いました。グループワークでのロールプレイや事例検討では様々な意見や感想も聞かれとても参考になりました。
- ・講義とグループワークのメリハリがあり、とても充実した研修でした。内容はとてもわかりやすかったと思います。ただこれを実践するのは簡単とは思いませんが、少しずつ出来ることから取り組んでいきたいと思います。2日間、ありがとうございました。
- ・オンラインでの開催でしたが、グループワーク（緊張感はあったかもしれませんが）もスムーズに行えたと思います。ファシリテーターの先生方も、話しやすい雰囲気を作ってください、和やかにグループワークができました。オンラインということでは、せっかくグループワークできた方々と、簡単にスパッと切れてしまうのは少し寂しい気持ちもありましたが。移動や宿泊といった心配がないので、研修に参加しやすいというメリットもあるとも感じました。また、適度な休憩があり、休憩時間にも癒しの音楽や映像を流してくださったり、集中して講義をきくことができました。ありがとうございました。

文責：有馬温泉病院 西山みどり